

星稜 サ・エ・ラ

seiryo çà et là 2015 No. **38**

inaokigakuen news letter



海外を、英語を体験！
学園設置校のグローバル教育

特集

星稜のグローバル教育

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

Amitié Seiryo ～星稜の友～

総合研究所・地域連携センターだより

星稜 Information

星稜サ・エ・ラに関する
アンケート実施中！

詳しくはP14をご覧ください



金沢星稜大学 人文学部国際文化学科 開設!

平成28年度、金沢星稜大学に新学部「人文学部国際文化学科」が設置されます。これからの社会で求められるグローバル人材を育むこの新学部について、川村義治学部長にお話をうかがいました。

まず、金沢星稜大学の 人文学部について教えてください

新しく設置される人文学部国際文化学科は、英語運用能力を鍛え、日本を含む世界の文化について考察する学科で、比較文化学系、観光学系、英語学系という3つの専門領域に分かれています。

学部学科の特徴は大きく5つあります。第1に、入学後、英語運用能力試験として国際的に認められているIELTSの基準に従って習熟度別に英語力を伸ばしていくこと。第2に、学生全員が1年次の後半から随時、海外の提携校に数ヶ月間留学して異なる文化を体験すること。第3に帰国後、主要な専門科目は英語で授業を行うということ。第4に、将来の職業を見据えてCDP（キャリア・ディベロップメント・プログラム）を整え、どの専門領域の学生でも中学・高校の英語教員の資格を取得できるように教職課程を設ける予定であること。第5に、1年を4つの学期に分けるクォーター制を採用することです。これにより、海外との交流がしやすくなるだけでなく、同一科目の授業を週2回行いますので学習の密度が高まり、学力の定着につながると考えます。

なぜ、学生を早期に 留学させるのでしょうか。

留学時期を2・3年次に設定している大学が多い中、「1年次の後半から随時」としている本学は確かに早期だと言えます。しかし、これには2つの理由があります。ひとつは、

英語学力養成の観点です。短期集中の学習プログラム(ESP)によりIELTS6.0という目標に向かって学生は英語力を鍛えますが、ある一定のレベルに達したら、時間を空けず、学習環境の異なる海外に留学して実践的なスキルの訓練に励みます。これが、英語コミュニケーション能力を速やかに高めると同時に、次の課題を発見するきっかけになると考えます。

もうひとつは、海外で生活を体験することの意義です。数ヶ月間の留学は、それ自体貴重な異文化体験ですが、帰国後、日本の生活様式を異なる視点から見直すための重要な手がかりとなります。3・4年次の専門課程では、学生同士が互いの海外経験を学び合い、新たな知識の力を得て、日本を含む世界の文化の考察を深めていきます。

専門科目の授業を英語で行う 理由はなんですか。

その理由は3つありますが、そこには英語力を伸ばすという目的のほか、人間の言語と思考に関わる重要な問題も含まれています。まず第1の理由ですが、英語運用の機会をできるだけ多く提供するためです。授業にはグループ学習による話し合いを積極的に取り入れます。各グループは与えられたテーマについて、各自の経験や知識に基づいて英語で話し合います。

第2の理由は、日常会話レベルに留まらず、専門的な内容についても英語で意見交換できる語学力を養うためです。

第3の理由は、自律的な思考を養成するためです。母語である日本語と外国語であ

る英語を使うときは、当然ながら物事の見方や思考の立て方が異なることがあります。そこで、学生には受講前に英語の文献に目を通しておくことを求め、同時に日本語の推薦図書も読んでもらいます。授業では、日本語と英語の間を何度も往復することになり、思考や言語の枠組みと形式の違いを意識しながら意見を形成していきます。こうして、それぞれの言語力を上げるとともに、英語はもちろん、日本語でもいかに自分の考えを簡潔でわかりやすく伝える必要があるかを絶えず自覚するわけです。

学生に学んでほしいことや、
想定する進路はありますか。

海外留学と専門科目の履修を通じて、世界の様々な国の独自の生活様式や精神文化について学ぶのが、人文学部です。しかし、この学びは本質的に日本文化の理解を深めることにつながると考えます。「金沢文化演習」「能登フィールドワーク演習」といった専門科目を用意しているのは、このためです。日本文化、地元北陸の暮らしを別の視点から捉え直して新たな価値を見出していくことが、本学部のもうひとつのゴールなのです。したがって、卒業後の進路としては、例えば海外と取引のある民間企業の社員、各地域の自治体や法人の職員、英語教員など、実践的な英語力や地域の文化・世界の文化に関する知見をもとに活躍できる職業を想定しています。もちろん、本学部で培うことになる、異なる価値観を持つ相手との意思の疎通をはかる言語力、物事を多面的に捉えて本質を理解しようとする洞察力、課題を見つけて解決に向かう行動力があれば、どのような職業に就いても新たな人生の局面を切り開いていけるはずです。

学びの特色 >

各個人のレベルに
応じた英語教育

世界を見据えた
クォーター制の導入

学部生全員が早期の
海外留学を経験

英語による
専門科目の授業

中学・高校英語教員
免許が取得可能
(課程申請中)



2016年1月末 新講義棟完成予定!

自然の「緑色」、海や空の「青色」、大地の「茶色」など、地球をイメージしたカラーを多く取り入れる新講義棟は、人文学部の学生の活動拠点です。講義室やゼミ室のほか、学生と教職員の対話する機会を増やし、一緒に学習・研究ができるマルチスペース(ラーニングコモンズ)を備えています。

2Fにはホールのように大きく開かれたスペースを設置。学生も外国人教員も、すべての人が分け隔てなく利用することができるため、授業以外の時間でも積極的に異文化コミュニケーションをとることが可能となります。その他にも、随所に学生と教員の距離を縮める設計が導入され、日本にいながらにして世界を感じることのできる工夫が散りばめられています。ゆくゆくは、海外からの留学生との交流の場としても開放したいと考えています。



◎お問い合わせ

TEL.076-253-3922 (入学課)

FAX.076-253-3995 nyusi@seiryu-u.ac.jp

◎詳しい情報はWEBサイトで公開中!

<http://www.seiryu-u.ac.jp/u/>



金沢星稜大学 海外留学プログラム



金沢星稜大学
国際交流課
井下 桂子 (右)
中道 美那 (左)

金沢星稜大学の海外留学プログラムには、大きく3つの制度があります。1つめは、6〜8か月にわたり現地の大学で専門分野の講義を受ける「長期留学」、2つめは春と夏の長期休暇を利用して4〜5週間の語学研修を行う「語学研修」、3つめは、海外でボランティアやインターンシップ、調査や研究などさまざまな活動を行う「海外研修」です。

本学が留学プログラムとして初めて海外に学生を送り出したのは2011年。オーストラリアへの1か月の語学研修で、参加者はわずか10名でした。以降、社会のグローバル化への対応、また学生の海外留学ニーズの高まりを受けてプログラムの充実が図られ、現在では大学・短大部を合わせて年間100名以上の学生を海外へと送り出すようになっています。

今年も春夏の語学研修に60名の学生が参加し、また現在2名の学生が長期留学の最中です。この語学研修と長期留学には、TOEICやIELTSといったテストの点数による参加条件が設定されており、その基準達成を目標に、日々勉強に力を入れている学生も数多くいます。

海外研修は、語学研修や長期留学よりも参加のハードルを下げ、より多くの学生に海外渡航を体験してもらおうとスタートした取り組みです。この海外研修の中にも多彩なプログラムが用

意され、海外でさまざまな経験を
する機会を学生に提供してい
ます。

このような「留学しやすいメ
ニュー」を増やした理由は、海外
に少しでも関心があればまずは
挑戦してみようと思える環境を
整えるためです。「海外なんて行
かなくていい」「英語が話せなくて
も問題ない」と考えていた学生
も、一度海外を経験すると考え方
が変わるケースは少なくありま
せん。そこから自分の将来像や次の
ステップも見えてくるはずだ。

海外留学の目的は、英語能力
の向上に限りません。英語はあ
くまでコミュニケーションツ
ルであり、それを使って海外の人々
と対話したり相互理解を深めた
り、またそれができるように積
極的に挑戦することの方が重要
だと考えています。国際社会で
求められるそのような人間性
を、海外留学プログラムを通し
て多くの学生に身につけてほし
いと思っています。



金沢星稜大学の 海外留学プログラム

長期留学

約8か月間、カナダ・イギリス・ア
メリカの大学で専門分野の授業を受
け、現地で取得した単位は金沢星稜
大学の卒業に必要な単位として認
定されます。IELTSの試験で基
準点以上獲得すれば参加資格が与
えられ、現地の授業料が給付される
支援制度があります。

短期留学（語学研修）

オーストラリア、カナダ、イギリス、
ニュージーランドなどで約4週間、
ホームステイまたは寮生活をしながら
海外の大学に付属する語学研修
センターにて英語を集中的に学びま
す。TOEICもしくはTOEFL
IPで基準点以上を獲得した学生が
参加可能です。

海外研修

異文化理解のための学びや、英語に
限らない語学の習得、海外でのイン
ターンシップやボランティア活動な
どに挑戦する学生を支援していま
す。世界各国の提携校と連携したプ
ログラムも実施しています。



星稜高等学校

海外語学研修

星稜高等学校では、2年生の夏休みにオーストラリアのブリスベンでおよそ10日間の語学研修を行う「海外語学研修」を、希望者を対象に実施しています。この取り組みは10年以上前から行われており、今年も19名の生徒が参加しました。

生徒たちはオーストラリア滞在中、平日午前は語学学校で学び、午後はさまざまな課外活動を行います。宿泊はホームステイで、休日はホストファミリーの方々と過ごすことになっています。語学学校では日本人は星稜高校の生徒のみ、ホームステイはほとんどの生徒が各家庭に一人ずつという環境で約10日間を過ごします。

この短い期間の滞在中、英語

力が飛躍的に伸びるかと言えは難しいでしょう。この研修の目的は、違う国の文化に触れて視野を広げ、また日本や金沢のことを英語で話してみてもっと英語を学びたいと感じてもらうことにあります。

今年参加した生徒たちの事後アンケートでは「もっと英語を勉強しなくてはいけないと思いましたか」という質問に、全員が「そう思う」と答えました。生徒たちは、普段勉強している英語の文法や英単語が、実際のコミュニケーションにおいて重要なものだと実感したはずで、また、たとえ英語ができて話す内容を持つていなければコミュニケーションはできないということも体験したでしょう。その経験は、英語だけではなく他の教科に対しても、学ぶ姿勢に良い影響を及ぼすに違いありません。

将来の進路選択でも、大学で何を学びたいかを考える上で貴重な機会となります。3年前にこの海外語学研修に参加したある生徒は、この語学研修をきっかけに海外留学への思いを強くして外国語系への進学を志望しました。現在は大阪大学外国語学部へ進み、希望通り本格的な

海外留学をしています。

高校2年生という時期は、1年生よりも進路選択が現実的で、3年生よりも進路を決めるまでの時間に余裕があります。この重要な時期に、まったく違う環境での生活を経験することはきっと将来にプラスになります。

す。本校の海外語学研修は、教員の引率や事前研修の実施、留学専門旅行会社への委託などサポートも万全です。これから高校2年生となる生徒の皆さんには、この制度とチャンスをぜひ活用してほしいと思います。

星稜高等学校
中田 淑子 教諭

星稜高等学校の 海外語学研修

希望者を対象に、2年生の夏期休暇を利用して約10日間の海外語学研修を行っています。ホームステイをしながら現地語学学校が行う授業・課外活動に参加し、英語能力の向上と異文化理解の促進、また将来像や仕事観を醸成し、自発的に考える力、行動する力、仲間と協力する力を養います。事前には半年間の研修が行われ、生活文化やコミュニケーションについての準備を整えます。参加を検討している生徒・保護者の方を対象とした説明会も実施しています。



金沢星稜大学

金沢星稜大学女子短期大学部

MOONSHOT abroad

エアライン業界や難関企業への就職を目指す女子学生限定の講座「星稜女子力MOONSHOT講座」の海外版として、2014年度からスタートした本学オリジナルのプログラムです。

セブ島（フィリピン）での約2週間の「プチ留学」によって、語学力の習得はもちろんのことグローバル耐性の強化、異文化を学んで満喫することを目的としています。現地の英語の授業は学生一人ひとりに応じた学習指導で、現地の優秀な英語講師から主にマンツーマンで行うので、英語に不安がある人でも安心して参加できます。



星稜高等学校

エンパワーメント

プログラム

外国人の大学生を招き、生徒の自宅で約1週間のホームステイをしながら校内で行う研修で、高校1年生Aコースの生徒を対象に2014年から取り組んでいます。文理選択を控えた高校1年生に自分の将来について考える経験を持たせることと国際交流を通して自分の意見を英語で表現する経験を持たせることを目的としています。

エンパワー（Empower）とは、「自信を持たせる」「できるようにする」という意味で、大学生との英語でのディスカッションやコミュニケーションを通して、自分の将来に何が必要かを考え、気づき、行動していけるようになる、そんな成果を目指したプログラムです。



金沢星稜大学附属星稜幼稚園

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

ABCランド

1997年4月、両園ともに「英語であそぼう!ABCランド」がスタートしました。初めての先生は、イギリス出身のマーク・オドノヒュー先生（当時星稜高校講師）。時は小学校で英語が始まる少し前、全国のいくつかの小学校がモデル校として英語学習をスタートさせた頃です。園でも「グローバルな社会でより主体的に生き抜く力を身につける環境を提供したい」という思いがあり、また、高校の先生との連携がとれる恵まれた環境にあったこともスムーズに始められた要因でした。

最初の頃は、保護者から早期教育を目指している園との誤解や違う期待をされることも多々ありましたが、子どもたちが歌やゲーム、じゃんけんなどを楽しんでいる様子を見て、そのねらいが「外国の方との遊びを通して異文化を感じる機会を持つ」というところにあること、幼児英語は覚えるものではなく体で感じるものであり、遊びを通してさまざまな経験が人とかかわりの根っこになるという園の思いをご理解いただいています。現在は、6代目となるジェニファー・ロハス先生（金沢星稜大学非常勤講師）からたくさんさんの刺激を受けています。





金沢星稜大学附属 星稜泉野幼稚園
今井 雅子 教諭

子どもの主体性を育む 「環境設定」の取り組み

今年の春から星稜泉野幼稚園の教員になりました。それ以前は別の幼稚園に務めており、幼稚園教諭としては15年目となります。星稜泉野幼稚園では新たな気持ちで取り組んでいます。

星稜泉野幼稚園の特徴は、子どもの主体性を育む教育を積極的に推進しているところです。特に今年度からは、その方針をさらに進めた「環境設定」の取り組みに力を注いでいます。

今、星稜泉野幼稚園の教室は、いくつかのスペースに区切っているいろいろな遊びができるようになっており、「子どもたちがしたいことをできる」環境としています。子どもたちが自ら「いつ・誰と・何をするか」を決められるようになっていくんです。

「あれをしなさい」や「これをしてはダメ」と押しつけるのではなく、子どもたちが自身が楽しいと思えることをのびのびとできる環境をつくる。

これによって子どもたちは自分で「できるよになりたい」と思ったことに挑戦するようになります。そして、自分でしたいと思ったことができるようになった時、子どもたちはとても喜んでくれます。

子どもたちにとってのよりよい環境を考えるこの「環境設定」に、ゴールはありません。星稜泉野幼稚園では今

「したいことをできる」環境が、 「できるようにになりたい」気持ちを生む。



できないことができるようになった時に見せる笑顔が好き

も教員みんなで話し合いながら、また実際の子どもの反応を見ながら工夫を重ねている最中です。この教育環境の完成度を高めていくことが、今の私の目標です。

子どもが安心できる 関係を心がける

星稜泉野幼稚園に来てもうひとつ印象的だったのは、「子どもと先生の距離が近いこと」でした。星稜泉野幼稚園の子どもたちは、お母さんと離れて幼稚園に来たという気負いがなく、まるで自宅のように安心して過ごしているように感じられます。

のびのびと主体性を育む環境も、子どもたちが安心して過ごすことができなければ効果は期待できません。そして、自宅ではない幼稚園という環境で子どもたちが安心できるかどうかは、「お母さん代わり」である私たち教員にかかっています。

そのためには、一人ひとりの子どもが何を考えているのか、言葉では伝えられない思いをどれだけ感じてあげられるかが大切です。大人の視点から見下ろすのではなく、子どもと同じ目線で感じ、考えることを常に心がけています。

この仕事にやりがいを感じるのは、子どもたちが「先生またこれをして遊ぼうよ」と言ってくれた時や、子どもたち同士が「楽しかったね」と話しているのを聞いた時です。そんな楽しい毎日を通して、4月からのこの短い期間でも大きく成長したことを感じる子どもたちの姿を見た時に、この仕事に携わっている幸せを感じます。

この仕事を「つらい、大変だ」と思ったことはほとんどありません。



Seiryō Street 整備事業「美化活動」 ～金腐川清掃～

今年度、学校法人稲置学園では、地域に密着した活動を実施し、地域社会に貢献することを目的とする「Seiryō Street 整備事業」を起ち上げました。初回活動として、8月5日(水)にジャンプチャレンジ企画「クリーン＆グリーン」に所属する学生と職員で、大学の裏を流れる金腐川の清掃活動を行いました。川に入り冷を感じながら、清掃活動に携わることで、身も心も清々しくなりました。



★大短★ 24時間テレビ チャリティー募金 に参加!

8月23日(日)、ジャンプチャレンジ企画「24時間テレビチャリティーイベント」のチームで募金活動に参加しました。年に一度の大規模な慈善活動に学生60名が、県内の10会場に分かれて、皆様の心温まる募金の受付けを行

いました。募金活動後は、テレビ金沢へ戻り、アナウンサーの方と一緒に24時間テレビのフィナーレを飾り、忘れられないひと夏の体験となりました。



★大短★ おもてなし娘 夏の英会話観光案内へ

ジャンプチャレンジ企画「おもてなし娘」に所属する女子学生たちが、今年の夏もひがし茶屋街で外国人観光客を対象に観光案内を行いました。今年は、北陸新幹線開通の影響からか、例年に比べて外国人観光客

が増え、活動がとても盛んになった夏となりました。セブ島での短期語学研修から帰ってきた学生も所属しており、本活動でその成果を存分に発揮できた活動となりました。



★STEP 宮城県東松山市で こども達と交流!

8月17日(月)～20日(木)、ジャンプチャレンジ企画「STEP(星稜・東北笑顔プロジェクト)」に所属する学生15名が、今年も宮城県東松島



市を訪れました。震災から4年経った今の現状を、現地の方から教えてもらいながら、東松島市立宮戸小学校の児童たちとボディペインティングを通じて交流しました。児童たちは手や足に絵の具をつけ、汚れを気にせず絵を描く楽しさを感じているようでした。

★7名の学生が、 カンボジアで教育支援

今年度より新規で立ち上がった、ジャンプチャレンジ企画「世界の教室から」に所属する7名の学生が夏休みを利用して、海外ボランティアを通じて国際交流を行いました。活動国はカンボジア。教育制度があまり充実していない現状の国で、学生たちが授業で学んだことを活かし、日本語の授業を展開しました。約1週間の短い滞在期間でしたが、こどもたちと国境を越えた生活を共にした、実りある活動となりました。



★短★ 夏を生き抜く Sei-Tan Act! 「サバイバル合宿」

8月11日(火)・12日(水)の1泊2日の日程で、夏の恒例企画Sei-Tan Act!「サバイバル合宿」が能登で行われました。今年は23名が参加し、能登島では、釣りや農業体験で食料を獲得し、夜は携帯電話がつかない穴水町の旧兜小学校で一夜を過ごし、「火起こし」や「布団無しで寝る」などの道具を使用しない貴重な経験をしました。



短 日本の「和」を
京都で体験

9月のSei-Tan Act!は「着付体験」京都で街巡り」を実施しました。9月13日(日)から1泊2日の日程で、34名が「京都夢館」にて着付体験を行い、和装のまま、清水寺や伏見稲荷大社などの観光地を巡りました。日本の良さを、着物を通じて感じることができました。道中、外国人観光客に写真を求められたり、コミュニケーションを図る中で異文化交流につながる体験となりました。



■全国大会出場おめでとう!

【硬式野球部】

文部科学大臣杯第67回全日本大学
準硬式野球大会 出場

【硬式テニス部】

全日本学生テニス選手権大会 出場

○女子シングルス

平田 奈葉(人間科学部2年次)

○女子ダブルス

堀 綾香・中川 愛菜
(人間科学部2年次)

【陸上競技部】

日本学生陸上競技対校選手権大会 出場

○男子走高跳

大田 和宏(人間科学部2年次)

北信越新記録樹立2m 21cm

○男子100m

川崎 彰悟(人間科学部4年次)

○男子棒高跳

鍛冶 有成(人間科学部4年次)

○男子走幅跳

福田 圭佑(人間科学部4年次)

○男子三段跳

渡邊 凌介(人間科学部3年次)

○男子走幅跳

清水 奨太(人間科学部2年次)

○男子110mH

大澤 啓太(人間科学部1年次)

○女子5000m

吉田 里穂(人間科学部3年次)

○女子走高跳

岩田 栞(人間科学部1年次)

【空手道部】

全日本学生空手道選手権大会 出場

○女子組手

中村 美優(経済学部3年次)

■国際大会出場おめでとう!

【陸上競技部】

第2回日中韓3カ国交流陸上競技大会
○男子走高跳

大田和弘 記録2m 18cm 第3位

第8回アジア太平洋洋ろっあ者
競技会 出場

○男子800m

沖田 耐芽(人間科学部3年次)

○男子1500m

森光 佑矢(人間科学部2年次)

高 熱戦クラス対抗
体育大会

7月14日(火)・15日(水)に体育大会を行いました。バレーボール・大縄跳び・卓球・テニス・バドミントン・サッカー・フットサル・バスケットボールの各競技を学年毎のクラス対抗で一致団結し挑み、熱い戦いになりました。



高 1・2年Pコース
課外実習

8月26日(水)・27日(木)に1年Pコース96名が白山登山、2年Pコース76名が岐阜県長良川へ課外実習に行きました。1年生の白山登山は、室堂で1泊し、御来光を仰ぐため早朝に山頂を目指しました。雲間から壮大な景色を一望できた瞬間、疲れと眠気も吹き飛び、自然の雄大さに感動しました。2年生は、水量が多かったため、初日のラフティング(8人乗りゴムボートでの急流下り)は中止となりましたが、2日目は小滝の岩肌を登り、滝つぼへジャンプするシャワークライミングを体験しました。日常を離れた大自然を思う存分満喫した実習でした。



高 1年関東方面
大学見学会

8月1日(土)・2日(日)に1年生23名が関東方面へ大学見学に行きました。青山学院大学・東京理科大学を見学し、上智大学・早稲田大学のオープンキャンパスと東京大学のキャンパスツアーに参加しました。歴史ある伝統の大学キャンパスで、大学生から説明やアドバイスを聴き、進路志望の参考となる有意義な見学会となりました。



★高 わくわくの学校見学会

7月30日(木)・31日(金)に中学生を対象にした学校見学会を実施しました。各教科の体験授業や入試問題解説に真剣に聞き入り、在校生による部活動の紹介展示や体験では、笑顔で先輩からの手ほどきを受けていました。



★高 緊張の部活動体験!!

8月23日(日)、中学生を対象に、男女合わせて6つの部による部活動体験を実施しました。はじめに、本校の概要と部活動の総成績などを説明し、その後高校生と合同練習を行いました。最初は緊張からか硬い表情の中学生たちでしたが、次第に

集中し、最後には高校生に負けない気迫ある動きを見せていました。



★高 星稜祭

9月10日(木)・11日(金)、第54回星稜祭が開催されました。今年のテーマは「PROGRESS」新たな時代を切り開け!。1日目は合唱部と吹奏楽部によるオープニングコンサートで幕を開け、1年生のクラスごとの企画や文化部による発表と作品展示、シエネルとコラボして大ヒットした「ベイビー アイラブユー」の代表曲をもつ「Tee」のライブが会場を沸かせました。2日目はあいにくの雨の中でのスタートでしたが、



2・3年生の各クラスの模擬店や特設会場での二人羽織バナナ食い競争・腕相撲大決戦などの熱気に雨もあがり、大いに盛り上がりました。



★高 ワールドカップ・世界選手権日本代表!!

トランポリン部の中野蘭菜さん(3年)が、ワールドカップと世界選手権大会(デンマーク)の日本代表に選出されました。世界選手権大会の男女各6名の選手の中では、唯一の高校生で、最終選考会(7月)を待たず一次予選(5月)で早々に代表入りが決まりました。部活動で指導している西川明大教諭もコーチとして、ワールドカップと世界選手権大会に帯同します。6月上旬にワールドカップ・ロシア大会、9月中旬にスペイン大会、10月にはフランス大会とポルトガル大会に出場し、11月中旬に現地での直前合宿を経て、11月21日(土)〜29日(日)の世界選手権に出場します。世界大会での活躍を期待しましょう。



中野蘭菜さんの抱負

「世界選手権大会で決勝に残り、リオデジャネイロオリンピックの出場権を獲得できるよう頑張ります。」

★中 歌に夢をのせて合唱コンクール開催!

7月14日(火)、第15回合唱コンクールが稲置講堂で行われました。大勢の保護者の方が見守る中、各クラスそれぞれのスローガンのもと、課題曲「翼をください」と自由曲1曲が発表されました。1ヶ月前から毎日練習してきた歌声は、どのクラスもすばらしく、感動のハーモニーが会場で響き渡りました。最上級生らしい貫禄と一体感を見せた3Bが最優秀賞を獲得しました。また、昨年度まで本校で勤務されていた河野和子先生率いるゴスペルグループ「トリニティー」のスペシャルライブも行われました。



★中 勉強合宿

8月26日(水)〜28日(金)、石川県立白山青年の家で3年生が勉強合宿を行いました。一日中もくもくと5教科のプリントに取り組むことは、なかなか集中力のいるものでしたが、仲間と一緒に取り組むことで、受験生としての自覚と意欲を高めました。また、2日目の夜にはお楽しみのパレーキョウ大会や天体観測も行われ、仲間との親睦を深めることができ、夏休みの終わりに充実した合宿となりました。



- 金賞 3年B組 愛唄
「Love for all all for one」(ローガン)
- 銀賞 3年A組 道
「魂よやどれ皆の声に」
- 銅賞 1年B組 ハナミズキ
「クラスの絆」
- 「最高の歌声を響かせよう」
- 1年A組 青いベンチ
「大歌の改新」1Aの下剋上
- 2年A組 3月9日
「響け! あの人へ思いをのせて」
- 2年B組 Story
「聴いている人に
希望を与えられたら光栄です」

高 6月からの 主な部活動成績

■国際大会出場おめでとう！ 【トランボリン】

2015ワールドカップ
ロシア大会・スペイン大会・
フランス大会・ポルトガル大会・
世界選手権大会
中野 蘭菜

世界年齢別選手権大会

○17・18歳男子

山田 大翔

○15・16歳女子

杉谷 櫻花

ローレカップ（ポルトガル）

堺 亮介・宮野 冬馬

■全国大会出場おめでとう！ 【トランボリン】

第40回全国高等学校

トランポリン競技選手権福島大会

○個人競技 男子の部

優勝 堺 亮介（二連覇）

第2位 宮野 冬馬

第5位 山田 大翔

○団体競技 男子の部 優勝

堺 亮介、中西 裕也

市川 隆太、安藤 諒

○個人競技 女子の部

優勝 中野 蘭菜（二連覇）

第2位 杉谷 櫻花

○シンクロナイズド競技

女子の部 第3位

中野 蘭菜、杉谷 櫻花

女子の部 第5位

土屋志絵莉、大門 音々

○団体競技 女子の部 優勝

中野 蘭菜、杉谷 櫻花

土屋志絵莉、大門 音々

○最高演技点賞

宮野 冬馬

○最高難度点賞

堺 亮介

○最高跳躍点賞

安藤 諒

○最高難度点賞
中野 蘭菜

【陸上競技】

全国高等学校総合体育大会

○男子 三段跳

林 冨唯正

○男子 やり投

土佐 尚（第11位）

○男子 砲丸投

金井 嵩幸

○女子 100m・200m

柳谷 朋美（準決勝進出）

○女子 1500m・3000m

五島 莉乃・戸部 千晶

○女子 走幅跳

吉岡 美玲（第9位）

○女子 4×100mリレー

深尾さくら、柳谷 朋美

○女子 5000m 第6位

五島 莉乃

○女子 3000m 競歩 第5位

五島 莉乃

【サッカー】

全国高等学校総合体育大会

○男子 ベスト16

【ソフトボール】

全国高等学校総合体育大会

○男子

【レスリング】

全国高等学校総合体育大会

○男子 60kg級

矢後 公誠（2回戦進出）

○男子 66kg級

貞 亮真

○男子 96kg級

高山 真平

【体操競技】

全国高等学校総合体育大会

○男子

岩佐 健太・川崎 晃

【囲碁】

第39回文部大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会

○女子 団体

座主 悠香、寺師あずさ、沖津 佳蓮

○女子 個人
座主 悠香（予選1勝2敗）
全国総合文化祭

○女子 個人
座主 悠香（第9位 4勝2敗）

【将棋】

全国高校将棋選手権

○女子 個人

河内 留美

【天文部】

全国高等学校総合文化祭

○自然科学部門 文化連盟賞

長坂 碧依、河田いずみ

今本 佳歩、中村雄太郎

【小倉百人一首かるた】

第37回全国高等学校

小倉百人一首かるた選手権大会

○個人

河西まどか（C級 第4位）

板本真由子・浜田 真帆

星稜高等学校

北信越高等学校体育大会

○ソフトボール

・男子の部 第2位

○空手道競技

・女子個人形

・第3位 小山 麗

○サッカー競技

・男子 第3位

・女子 第3位

第51回北信越高等学校レスリング選手権大会

・50kg級

・第2位 中村 晟悠

第4回北信越高等学校サッカー大会

・女子の部 第3位

全国高等学校総合文化祭北信越大会

・研究奨励賞

石川県総合高等学校体育大会

・馬術競技 障害Bの部

・優勝 鈴木 綾乃

石川県高等学校総合体育大会水泳競技

・男子200m平泳ぎ

・第2位 森 優之介

・男子200m個人メドレー

・第3位 山田 涼太

・男子400m個人メドレー

・第3位 山田 涼太

・女子100mバタフライ

・第2位 北田まあこ

・女子200mバタフライ

・優勝 北田まあこ

・女子400m自由形

・第3位 篠井 奈美

春の高校バレー 第68回全日本バレー

ボール高等学校選手権大会石川県大会

・女子 第3位

第14回県ジュニアゴルフ選手権

・男子15歳・17歳の部

・第2位 丸一 千紘

・第3位 楠 拓真

第24回全日本高等学校

女子サッカー選手権大会石川県大会

・優勝

平成27年度石川県高等学校

新人体育大会競泳

・女子50m自由形

・第3位 篠井 奈美

第57回加賀地区剣道大会

・男子団体の部 第3位

・女子団体の部 第3位

第29回金沢地区高等学校弓道大会

・男子団体 優勝

・女子団体 準優勝

第57回石川県合唱コンクール

・高等学校部門Aグループ 金賞

（全日本合唱コンクール中部大会 石川県代表決定）

第23回石川県高等学校声楽コンクール

・第3位 長崎 里奈

第82回NHK全国学校音楽コンクール

石川県コンクール

・高等学校の部

・銀賞 合唱部

第28回全国高校将棋竜王戦石川県大会

・B級

・第3位 結城 諒

星稜中学校

第1回全日本トランポリン競技

ジュニア選手権大会

○シンクロナイズド競技13・15才 女子

・優勝 野村菜月美

・個人総合13・15才 女子

・第2位 野村菜月美

・団体競技13・15才 男子

・第3位 中野 晴大、本田 侑也

・団体競技13・15才 女子

・第3位 三島康士朗、井関 駿太

・最高演技点賞 井関 駿太

森 ほか

北信越中学校総合競技大会 剣道競技

・女子個人戦

・第3位 中 生吹

第61回全日本通信陸上競技大会石川県大会

・男子共通400m

・優勝 奥野 翔也

・女子2年100m

・第2位 藤家 麻鈴

・女子1年100m

・第2位 又多 風緑

・女子共通4×100mリレー

・第2位 坂口 綺萌、藤家 麻鈴

和田 奈々、又多 風緑

第33回石川県中学校選抜混成競技大会

・女子1年三種競技

・優勝 又多 風緑

第32回石川県ジュニアトランポリン競技選手権大会

・ハイクラス中学生女子の部

・優勝 野村菜月美





☆子育て応援しています☆

「子育て支援事業」星陵幼稚園では御家庭で子育てをしている親子を対象に、年齢や発達に合わせた遊びの場の提供、仲間作り、子育ての悩み相談の3つを軸にした「星陵子育てステーション」を展開しています。星陵幼稚園内あそびの広場と玉川こども図書館での出張保育は月1回行っています。金沢星陵大学教授で臨床心理士の寺井弘実先生の「何でも相談」も希望者を対象に実施しています。

「就労支援事業」保護者の仕事や都合に応じた「預かり保育」では通年午後6時までお子様をお預かりし、あたたかい雰囲気でお迎えまで安心して過ごせるよう努めています。



☆たつぷり遊んだあとは課外活動にGO!☆

「体育教室」、「レッツリトミック」、「FUN IN ENGLISH」に加え6月に「星陵U-6FC」が発足しました。年長児と年中児の計25名が金沢星陵大学サッカー部の小松崎監督の指導の下、大学サッカー部の学生と週に1回

グラウンドで汗を流しています。星陵高校のお兄さんたちと同じユニフォームに身を包み嬉しそうな姿がまぶしく見えます。子どもたちがやりたいことに会い、好きなことを見つけたらかけの二つになることを願っています。



☆ばんだ組☆

幼稚園で1ばん小さなばんだ組(年少の1つ下のクラス)には、現在13名が入園しています。幼稚園に慣れかわいいた顔がいつぱい見られるようになりました。遊びを通し教師や友達と信頼を築きながら元気に園生活を送っています。



☆みんなで遊ぶの大好き!☆

幼児期は、机の上の勉強では決して学ぶことができないことを、遊びや様々な体験の中で多くのことを学んでいくと言われていています。それぞれの保育室には、子どもたちが主体的に遊べる玩具や年齢の発達に見合った玩具、環境が用意されています。そして自発的に友達と関わり、友達に関心を向けることによって遊びの楽しさを見つけ出します。他者と関わることで、知的な面でも、社会的、道徳的な面でも豊かに発達していきます。遊び込んでいる時の子どもたちの目は、きらきらと輝いています。



給食は茶碗を使用し、子どもたちが配膳し食事をしています

☆課外活動が増えました!☆

今まではカワイイ体育教室を行い、子どもたちは体を動かして楽しんでいました。7月・8月からは新たに「Fun in English!」、「絵画教室」創って遊ぼう、「サッカークラブ」星陵泉野U-6FC」がスタートしました。英語に触れたり、想像力や創造力を育み楽しんだり、星陵高校サッカー部と同じユニフォーム

を着てサッカーをします。大きく成長する糧となるよう楽しんでいきましょう。



☆夏まつり「ゲーム屋さん、盆踊り、みんないっしょ!!」☆

近づく台風を心配していましたが、みんなの願いが通じて雨も降らず、暑すぎず良いお天気となりました。保護者の方が企画し、運営してくれたゲーム屋さんでは、的あてや金魚すくい、サッカーボウリングなどを楽しみました。今回はお父さんたちによるフランクフルト屋さん「オープンし、にぎわいました。また自衛隊の方による「御陣乗太鼓」もいさましく迫力があり、子どもたちにも保護者の方にも好評でした。



北國銀行で活躍する 「星稜」の卒業生



金沢西部エリア
金沢西部支店
島田 惇史
(金沢星稜大学 第39期卒)

学生時代の挑戦や経験は、 社会できつと役立ちます。

平成21年に金沢星稜大学を卒業し、北國銀行に入行しました。羽咋支店に配属後、高浜支店、富山東部支店を経て、現在は金沢西部支店に勤務し、法人担当をしております。

融資業務の他に、お客さまのニーズや抱えている課題をヒアリングし、一緒に解決していくことも重要な仕事の一つです。お客さまにより良い提案をするため、支店の中でのミーティングと、お客さまへの提案、提案結果の分析を繰り返して行っています。自分一人で解決するのではなく、支店の中、あるいは

は銀行全体で課題解決の方法を探ります。ミスや失敗をして悩むことも多いですが、日々、上司や先輩、同僚のサポートに救われています。

在学中はサークル活動や資格の勉強をする一方、アルバイトや趣味である旅行も沢山しました。様々な経験を通して、たくさんの人と出会うこともできました。また、考え方や価値観の幅を広げるため本を読むことも意識しました。

金沢星稜大学には様々なサポート体制が整っており、資格取得や就職活動時は本当に助けていただきました。先生方はいつも親身に相談にのってくださり、自分がしたいことにも安心して取り組むことができる環境をつくってくださいました。

学生の皆さまにおかれましては、日々の学業はもちろんのこと、サークル活動やボランティア活動、アルバイト、趣味などいろいろなことに挑戦し、学生生活を充実させていただけたいと思います。学生の時に挑戦したことや経験したこと、頑張ったことは、社会に出たときにきつと役に立ちます。また、人生の中で自由に使える時間が一番あるのは大学生時代だと思っています。後悔しないよう、たくさん遊んでたくさん学んで、貴重な時間を有意義に使ってください。



一緒に守りたい、今日があります。
ともに創りたい、未来があります。

ふるさとの今日を、明日につないでいく。
地域のみなさまと、未来をひらいていく。
ふるさとに暮らす人々が、
今日も、明日も笑顔で過ごすことができるように。
北國銀行は、これまでこれからも
地域とともに歩む銀行であり続けます。

総合研究所・ 地域連携センター だより



地域連携センター

金沢マラソン2015 学生ボランティア活動 「金沢マラソンの 新しい歴史を 一緒につくろう」

金沢星稜大学、金沢星稜大学女子短期大学の学生が、11月15日(日)に開催される第1回「金沢マラソン2015」に、ボランティアとして参加します。競技審判、医療、給水、応援などの運営に約150名が携わります。

将来にわたり金沢市民をはじめ全国のランナーから愛され、金沢の魅力発信や地元経済の活性化などを目指しているこの大会に加わり、盛り上げることで、金沢ひいては石川県の活性化に貢献します。

また、参加した学生がボランティア活動の様々な場面を通して、リーダーとして活躍することを期待します。

〈活動中の主な事業〉

■笹川スポーツ研究助成事業 (公益財団法人笹川スポーツ財団)

谷畠 範恭 教授(女子短期大学部)

総合型地域スポーツクラブにおける各種財務情報の開示状況とその有用性に関する実証研究



■Jリーグ観戦者に関する調査事業 (公益社団法人 日本プロサッカーリーグ)

佐々木 達也 講師(人間科学部)

Jリーグが主催する公式試合のスタジアム観戦者に関する調査



■高齢消費者被害防止寸劇出前講座事業 (石川県)

指導：池田 幸應 教授(人間科学部)
団体名：池田ゼミナール

【寸劇：振り込み詐欺防止作戦】
「ちょっと怪しいぞ、やっぱり詐欺だ。騙されないぞ!」



■能登キャンパス構想推進協議会事業

能登祭りの環プロジェクト

池田 幸應 教授(人間科学部)

能登・祭りの環プロジェクト～学生らが祭りの担ぎ手となることで能登の文化を学ぶとともに地域を支援～

能登の課題解決プログラム

小西 賢吾 講師(総合研究所) 他

奥能登2市2町へ移住した方を対象とした、移住に関する調査等を行う。



■大学コンソーシアム石川地域連携事業 地域課題研究ゼミナール支援事業 (大学コンソーシアム石川)

川澄 厚志 講師(経済学部)

【廃校施設の有効利用】

志賀町女性団体協議会及び東洋大学・藤井敏信ゼミ学生と連携し、現地研究調査を行う。



■学生子育て支援事業 (金沢市)

北川 節子 教授(人間科学部)

金沢市近江町交流プラザ・ちびっこ広場にて親子のふれあい・交流の支援活動を行う。



■「地域連携による地域貢献活動」推進事業 (金沢星稜大学地域連携センター)

能美市 国造ゆずのプロモーション活動

岸本 秀一 教授(経済学部)

国造ゆずのプロモーションを行い、ブランド価値を高めるとともに、後継者についてもアプローチを行う。



キッズランニングプロGRESSION

佐々木 達也 講師(人間科学部)

石川県サッカー協会、石川県陸上競技協会、ツエーゲン金沢と連携して、地域の少年少女達に「走り方教室」を実施する。

子どもの多様な体験の場づくりの 運営・企画実践事業

西村 貴之 講師(人間科学部)

長期休暇期間中の子供達に様々な体験機会を提供し、イベントの運営サポート及び、企画実践を学生が行う。



総合研究所

さまざまな研究、実践活動を通して、
地域とのつながりを強めていきます。

流星祭情報

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部の一大イベントである大学祭『流星祭』が下記の日程で開催されます。屋台やステージ企画、学内企画などさまざまなイベントが目白押しです。毎年楽しみにされている方も多い、お笑い芸人ライブやアーティストライブも行います。ご来場をお待ちしています。

日程：10月30日(金)・31日(土)、11月1日(日) ※来場には公共の交通機関をご利用ください。

流星祭実行委員長より

今年の流星祭のテーマは『PUZZLE』です。学生一人ひとりがピースとなって流星祭という大きなパズルを創り上げるという思いが込められています。今年の目玉は、初めてとなる二組のアーティストライブと50店を超えるバラエティー豊かな屋台。また、今年もステージを2つ設け、来場者も参加出来るイベントなどを行い会場を盛り上げます。皆さまのご来場をお待ちしています！

石田 優希(経済学部経済学科3年次)



※写真は昨年度のもです。

稲置学園星稜基金 スポーツ・文化等課外活動支援の給付者

平成27年4月1日～8月10日までの給付者(平成26年11月15日(前回の給付日の翌日)～平成27年3月31日は給付者なし)

個人・団体	所属	申請区分	名 称
個人	高校	スポーツ	中野 蘭菜
団体	高校	スポーツ	サッカー部
団体	高校	スポーツ	ソフトボール部
個人	高校	スポーツ	矢後 公誠
個人	高校	スポーツ	貞 亮真
個人	高校	スポーツ	高山 真平
個人	高校	スポーツ	吉岡 美玲
個人	高校	スポーツ	戸部 千晶
個人	高校	スポーツ	柳谷 朋美
個人	高校	スポーツ	五島 莉乃
個人	高校	スポーツ	金井 嵩幸
個人	高校	スポーツ	土佐 尚暉
個人	高校	スポーツ	林 冴唯正
団体	高校	スポーツ	女子陸上競技部

個人・団体	所属	申請区分	名 称
個人	高校	スポーツ	岩佐 健太
個人	高校	スポーツ	川崎 晃
個人	高校	スポーツ	安藤 諒
個人	高校	スポーツ	堺 亮介
個人	高校	スポーツ	山田 大翔
個人	高校	スポーツ	杉谷 櫻花
個人	高校	スポーツ	土屋 志絵莉
個人	高校	スポーツ	大門 音々
個人	高校	スポーツ	宮野 冬馬
個人	高校	スポーツ	中西 裕也
個人	高校	スポーツ	市川 隆太
団体	高校	スポーツ	男子トランポリン部
団体	高校	スポーツ	女子トランポリン部
個人	高校	文化	座主 悠香

個人・団体	所属	申請区分	名 称
団体	高校	文化	囲碁部
個人	高校	文化	河内 瑠美
団体	高校	文化	天文部
個人	高校	文化	板本 真由子
個人	高校	文化	河西 まどか
個人	高校	文化	浜田 真帆
団体	大学	スポーツ	準硬式野球部
個人	大学	スポーツ	平田 奈菜
個人	大学	スポーツ	堀 綾香
個人	大学	スポーツ	中川 愛菜
個人	大学	スポーツ	中村 美憂
個人	中学	スポーツ	中 生吹
団体	中学	スポーツ	ゴルフ部(女子)

星稜サ・エ・ラに関するアンケートへのご協力をお願い

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読頂き、誠にありがとうございます。毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方、抽選で100名様にQUOカード(500円分)をプレゼントいたします。右記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。



抽選で100名様に
QUOカードをプレゼント!

行事スケジュール (10月～1月)

金沢星稜大学

10	5日(月)	通常講義日(創立記念日)
	12日(月・祝)	通常講義日(体育の日 振替日)
	30日(金)～11月1日(日)	流星祭
11	14日(土)・21日(土)	一斉補講日
	23日(月・祝)	通常講義日(勤労感謝の日 振替日)
	23日(月・祝)	通常講義日(天皇誕生日 振替日)
12	5日(土)・19日(土)	一斉補講日
	17日(木)	経済学部:卒業研究発表会 人間科学部:フィールド成果報告会
	23日(月・祝)	通常講義日(天皇誕生日 振替日)
1	28日(月)～1月4日(月)	全館休館
	5日(火)	休業日(11/23授業分)
	6日(水)	休業日(12/23授業分)
	8日(金)	授業再開

金沢星稜大学女子短期大学部

10	5日(月)	通常講義日(創立記念日)
	12日(月・祝)	通常講義日(体育の日 振替日)
	30日(金)～11月1日(日)	流星祭
11	14日(土)・21日(土)	一斉補講日
	23日(月・祝)	通常講義日(勤労感謝の日 振替日)
	23日(月・祝)	通常講義日(天皇誕生日 振替日)
12	5日(土)・19日(土)	一斉補講日
	23日(月・祝)	通常講義日(天皇誕生日 振替日)
	28日(月)～1月4日(月)	全館休館
1	5日(火)	休業日(11/23授業分)
	6日(水)	休業日(12/23授業分)
	8日(金)	授業再開

星稜高等学校

10	5日(月)	創立記念日
	6日(火)～9日(金)	中間試験
	11日(日)	ヒストリカルツアー
	13日(火)	追試
	20日(火)	進路研究(1・2年、3年P)
11	2日(月)・4日(水)～6日(金)	教育ウィーク(学校・授業公開)
	25日(水)～27日(金)	1年期末試験
	30日(月)・12月1日(火)	2,3年期末試験
	1日(火)～4日(金)	1年修学旅行
	7日(月)	追試
12	14日(月)・15日(火)	体育大会
	15日(火)	保護者懇談会(3年)
	16日(水)・17日(木)	保護者懇談会
	16日(水)	再試
	18日(金)	終業式・全国大会激励会
	19日(土)・21日(月)・22日(火)	補充・補習授業
	24日(木)・25日(金)	補充・補習授業
1	7日(木)	始業式
	9日(土)	推薦入試
	13日(水)	推薦入試合格発表
	14日(木)	大学入試センター試験受験者激励会
	15日(金)	大学入試センター試験受験者下見
	16日(土)・17日(日)	大学入試センター試験
	18日(月)	大学入試センター試験自己採点

星稜中学校

10	5日(月)	創立記念日
	6日(火)・7日(水)	中間試験
	14日(水)	運動会
	15日(木)・16日(金)	運動会予備日
	20日(火)～22日(木)	2年修学旅行
	21日(水)・22日(木)	1,3年体験学習
	27日(火)	3年補充(～1/22)
	27日(火)	3年補充(～1/22)
11	2日(月)・4日(水)～6日(金)	教育ウィーク(学校・授業公開)
	14日(土)	学校見学会
	14日(土)	学校見学会
12	1日(火)・2日(水)	期末試験
	5日(土)	体育大会
	15日(火)	講演会
	16日(水)・17日(木)	保護者懇談会
	18日(金)	終業式
	18日(金)・19日(土)・21日(月)	補充授業
	18日(金)・19日(土)・21日(月)	補充授業
1	7日(木)	始業式
	17日(日)	入学試験
	20日(水)	合格発表

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

10	1日(木)	平成28年度入園願書受付開始
	5日(月)	創立記念日
	6日(火)	遠足(年中)
	8日(木)	キッズサッカー
	9日(金)	遠足(年少)
	14日(水)	玉川こども図書館出張保育
	15日(木)	キッズサッカー
	17日(土)	親子オリエンテーリング
	19日(月)	観劇
	20日(火)	ABCランド
11	21日(水)	誕生会参観
	22日(木)	キッズサッカー
	26日(月)	とらいランド(つき参観)
	28日(水)	寺井先生のなんでも相談室
	2日(月)	とらいランド(ほし参観)
	5日(木)	誕生会参観
	10日(火)	ABCランド
	12日(木)	星稜子育てステーション
	18日(水)	寺井先生のなんでも相談室
	25日(水)	玉川こども図書館出張保育
12	26日(木)・27日(金)	表現あそびの会
	3日(木)	避難訓練(不審者)
	7日(月)	とらいランド
	8日(火)	ABCランド(ほし参観)
	10日(木)	もちつき
	11日(金)	星稜子育てステーション
	15日(火)	ABCランド(つき参観)
	16日(水)	誕生会参観
	17日(木)	玉川こども図書館出張保育
	18日(金)	クリスマス会
	24日(木)	終業式

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

10	1日(木)	平成28年度入園願書受付開始、いもほり(ばら・つき)
	2日(金)	とらいランド、子育て広場(ひまわり)
	5日(月)	創立記念日
	6日(火)	ABCランド、子育て広場(さくらんぼ)
	7日(水)	キッズサッカー(年長)
	8日(木)	いもほり(すみれ・ほし)
	9日(金)	キッズサッカー(年中・年少)、子育て広場(ひまわり)
	13日(火)	ABCランド、子育て広場(さくらんぼ)
	14日(水)	キッズサッカー(年長・年中)
	15日(木)	遠足(年長)
11	16日(金)	子育て広場(ひまわり)、いもほり予備日
	19日(月)	遠足(年少・いちご)
	20日(火)	キッズサッカー(年長・年中)、年長参観
	22日(木)	遠足(年中)
	23日(金)	子育て広場(ひまわり)
	26日(月)	誕生会参観
	27日(火)	ABCランド、子育て広場(さくらんぼ)
	29日(木)	遠足予備日、子ども相談
	30日(金)	キッズサッカー(年長・年少)、年少参観
	2日(月)	キッズサッカー(年長・年中)、年中参観
12	6日(金)	子育て広場(ひまわり)
	7日(土)	親子活動(年少組)
	9日(月)	避難訓練
	10日(火)	子育て広場(さくらんぼ)
	12日(木)	子ども相談
	13日(金)	子育て広場(ひまわり)
	16日(月)	誕生会参観
	17日(火)	子育て広場(さくらんぼ)
	20日(金)	子育て広場(ひまわり)
	24日(火)	子育て広場(さくらんぼ)
1	26日(木)	表現あそびの会
	27日(金)	表現あそびの会
	1日(火)	ABCランド、子育て広場(さくらんぼ)
	3日(木)	子ども相談
	4日(金)	とらいランド、つきぐみ参観
	5日(土)	キッズクラブ
	8日(火)	子育て広場(さくらんぼ)
	11日(金)	とらいランド、ほしぐみ参観
	14日(月)	誕生会参観
	15日(火)	子育て広場(さくらんぼ)
12	17日(木)	ハロー・サンタの会
	18日(金)	子育て広場(ひまわり)
	19日(土)	同窓会
	22日(火)	子育て広場(さくらんぼ)
	24日(木)	終業式

あとがき

「スポーツの秋」、「食欲の秋」、そして「読書の秋」です。忙しい毎日の中で、読書にまとまった時間をさくのは難しいものです。星稜中学校・高等学校では、毎日朝礼前に10分間読書をしています。毎日、短い時間読書をするのはどうでしょうか。まずは、書店や図書館で興味を引く1冊を探してみましょう。

星稜中学校・高等学校 事務局 大野勝敏

Since 1932

星稜

誠実にして社会に役立つ人間の育成

学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町丑10番地1
TEL 076-253-3924(代表)
(大 学) http://www.seiryu-u.ac.jp/u/
(短 大) http://www.seiryu-u.ac.jp/c/

星稜高等学校・星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地
TEL 076-252-2237(代表)
http://www.seiryu-hs.jp

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27番地
TEL 076-252-5057(代表)
http://kinder.seiryu.jp/seiryu/

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号
TEL 076-244-5636(代表)
http://kinder.seiryu.jp/izumino/